

2026年3月16日

累計販売数 25 億本突破^{※1} の飲料事業から、「アイリスのお茶 緑^{りょく}」
シリーズ第 2 弾！「アイリスのお茶 緑^{りょく} 焙^{ほう}じ茶」新発売



アイリスオーヤマ株式会社（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：大山 晃弘）は、「アイリスのお茶 緑（りょく）」シリーズの第 2 弾として、旨みのある味わいですっきりごくごく飲める「アイリスのお茶 緑 焙（ほう）じ茶」を 2026 年 3 月 19 日よりインターネットサイトおよび全国のスーパーマーケット、ホームセンターなどで順次発売^{※2} します。

当社は、地震や風水害などの自然災害発生時に、生命と衛生環境維持に必要な飲料を迅速に被災地に供給できるよう 2021 年より飲料事業に参入しています。昨年の当社の食品事業全体の売上高は 590 億円（前年比 140%）で、特に飲料は累計販売数 25 億本を超え^{※1}、主力商品へと成長しています。緑茶飲料事業には昨年 6 月に「アイリスのお茶 緑」を発売することで新規参入し、ラインアップの拡充とともに事業を拡大しています。

近年、急須で淹れるリーフ茶の消費が減少する一方で、ペットボトル飲料など茶系飲料の需要が増加しています^{※3}。特にほうじ茶は、日常的に飲むお茶として 36.9%の人が選択しており、幅広い世代が支持しています^{※4}。当社のアンケート調査^{※5}では、ほうじ茶の購入時に重視する点として「味」「香り」が上位を占めており、利用者は価格以上に飲み心地を重視しています。また、ほうじ茶に求める味や香りについては「すっきり飲みやすい」「香ばしさが感じられる」といった点を重視しており、日常的に飲み続けられる軽やかさと、ほうじ茶らしい焙煎香の両立が重要です。

今回発売する「アイリスのお茶 緑 焙じ茶」は、10 代から 50 代の幅広い年齢層の人が食事や仕事中等あらゆる日常シーンで飲みやすい味を目指し、「アイリスのお茶 緑」シリーズのコンセプトである「すっきりごくごく」を特長に製造しています。国産茶葉を、焙煎機の外側と内側 2 つの熱源を使った W（ダブル）焙煎方式で丁寧に焙煎して香ばしさを引き出し、高温密閉抽出製法により香りを逃がさず、さらに茶粒子を除去することですっきりとした後味を実現しています。また、旨みや甘みのあるまるやかな味わいを生み出しています。

当社は今後も「アイリスのお茶 緑」シリーズの展開を強化し、更なる顧客接点の拡大と快適な生活の実現に貢献していきます。

※1：2020 年 12 月～2025 年 12 月までの累計（テスト販売を含む）。

※2：2026 年 3 月 16 日より公式通販サイト「アイリスプラザ」で予約販売開始。

※3：農林水産省「茶をめぐる情勢」参照。

※4：マーケティング・リサーチ会社クロス・マーケティング「日本茶に関する調査（2025 年）」参照。

※5：2025 年 6 月に約 5,000 人を対象に当社が行ったほうじ茶に関するアンケート調査。

■ 「アイリスのお茶 緑」シリーズ ブランドサイト

<https://www.irisohyama.co.jp/ryoku>■ 商品仕様^{※6}

商品名	アイリスのお茶 緑 焙じ茶
画像	A full-length photograph of a 500ml plastic bottle of Iris Green Roasted Tea. The bottle has a red cap and a white label with red and green accents. The label features the Iris logo and Japanese text: 'お茶 焙じ茶', '香り高く、旨みすっきり。', '高温密閉抽出', '500ml', '緑', and '温度保持率 100%保証'.
内容量	500ml
栄養成分表示 (100ml あたり)	エネルギー0kcal、たんぱく質 0g、脂質 0g、 炭水化物 0g、食塩相当量 0.03g
賞味期限	8 ヶ月
参考価格	オープン
発売日	2026年3月19日

※6：商品の仕様は予告なく変更することがあります。